



# 飢肥中だより

発行日 R1.12.10  
発行元 日南市立  
飢肥中学校

早いもので、今年も残すところあと3週間あまりとなりました。1年間を振り返ると、様々なことがあったことと思います。新しい年を迎えるにあたって、反省すべき点があれば、どうすればよいかを考え、新年が更によい年になるように頑張りたいと思います。



## 県大会結果報告

県中学校秋季大会が10月27日から行われ、どの部活動も精一杯、競技に臨んでいました。結果は以下のとおりです。

男子バスケットボール 2回戦敗退、女子バスケットボール 2回戦敗退  
硬式テニス 宮本獅悠 3回戦敗退、柔道 松根颯汰 2回戦敗退  
剣道 男子団体 予選敗退、個人 高橋杏璃 2回戦敗退、鬼束鈴音、松井諒介 初戦敗退  
女子ソフトテニス 個人 河野エリサ 初戦敗退  
女子ソフトテニス 団体 初戦敗退、個人戦 久嶋そら、平原叶愛 初戦敗退  
陸上 自己最高記録多数 共通砲丸投げ 三賢季華ベスト8、駅伝 15位  
保護者・地域の皆様、応援等誠にありがとうございました。



## スクールトライアル事業

10月23日から25日までの3日間、スクールトライアル事業で宮崎国際大学1年生の中村友香さんが本校にて学校体験を行いました。許可を得て、以下にその感想を紹介します。「飢肥中は人数が多いにも関わらず、先生の目が生徒一人一人にしっかりと届いており、集団生活の中での1人1人の役割を生徒たちは理解していました。そのため、飢肥中は宮崎県だけではなく、全国の中学生の模範となるようなテキパキした行動をしていました。」

中村さんの言葉にあるようにテキパキとした行動をこれからも続け、いいところを更に伸ばし、飢肥中生の行動は、本当に全国の中学生のお手本と言われるようになって欲しいと思います。

## 宮崎シェイクアウト

11月5日に県内一斉に宮崎シェイクアウトが行われ、本校も参加しました。シェイクアウトとは、大地震発生に備えたもので、地震が発生したとの想定で揺れが収まるまで一旦机の下等に避難するなどの訓練を実施し、その後、帰りの会で反省を書きました。いつ起こるのか分からないのが災害です。「災害は忘れたころにやってくる」ということを肝に銘じて、普段からの備えを行うとともに心構えをしっかりと持っておきましょう。



## 進学説明会

11月8日に進学説明会が行われました。学校長から、普段の生活が大切であり、毎日の生活を充実させるようにとの話がありました。続いて勝目先生が事務手続きについて、加藤先生が入試の心構え等について説明しました。その話の中で「入試は団体戦」との話がありました。みんなで声をかけあって入試を乗り切ってください。1・2年生も少しずつ、自分の進路について考えていきましょう。

## 「修学旅行」に行ってきました!



11月20日～22日に修学旅行が行われ、初日は長崎の平和記念公園に行き被爆者の方から講話を聞くなど、平和学習を行った後、フェリーで関西方面へ移動し、2日目は京都での自主研修、3日目はUSJで楽しいひとときを過ごしました。様々な社会体験とともに級友の新たな一面を見つけることもできるなど友情も深まり、学年としてのまとまりもできた思い出に残る3日間となったようです。

## 同窓記念品の寄贈

昭和44年度卒業生一同様から本校の自転車置き場にセンサーライトの寄贈を受け、設置していただきました。暗かった自転車置き場にセンサーライトが点くことで明るくなり、生徒の安全な下校に役立っています。本当にありがとうございました。



1月の主な行事予定（予定ですので、変更の可能性があります。）

6 (月) 始業の日  
7 (火) 3年実力テスト～8日  
15 (水) 2年実力テスト～16日

28 (火) 私立高校入試  
29 (水) "

